

■(高島屋)飯田新七 京都の呉服店の丁稚奉公から、時流に乗って古着専門の(高島屋)を開店、百貨店の祖に。
いいだしんしち
アメリカ船来航始1803= 越前国敦賀で生まれる。

高田屋拿捕・1812=9歳：

黒住教・・・1814=11歳：京都三条の呉服店(角田)に丁稚奉公、
既に衰え始めていた店で、毎日行商に出かけて働くも、

杉田玄白没・1817=14歳：倒産したため、別の呉服屋に就職して、
水野忠成老中1818=15歳：

蝦夷地直轄終1821=18歳：

__勤勉に働くうち、近江国高島郡出身の、烏丸の米屋(高島屋)の飯田儀兵衛の見込まれて、

シボク事件・1828=25歳：*婿養子に迎えられ、良く出来た妻の内助の功を支えに、正札掛値無し
の廉価販売、顧客区別無しをモットーに誠実第一に取り組み、目途が着くようになり、

富籤流行・・・1830=27歳：
富籤三十六景1831=28歳：隣家が空家となったのを契機に、*古着屋(高島屋)を開いて再出発、

天保大飢饉始1833=30歳：この年、<天保の大飢饉>が始まる。*買い取って自らのものとする。

大塩平八郎乱1837=34歳：

蛮社の獄・・・1839=36歳：

天保改革始・1841=38歳：_<天保の改革>で、老中水野忠邦が強力に倹約政策を推し進めたこともあって、

__古着の売れ行きは順調に伸びる。

阿部正弘首座1845=42歳：

・・・・・・1848=45歳：

尊徳報徳論・1851=48歳：娘のお歌(歌子)に婿養子を迎え、
万次郎帰国・1852=49歳：*家督を譲って隠居。
ペリー来航・1853=50歳：<ペリー来航>となって、時代が激変するが、

安政大地震・1855=52歳：2代目新七が商才を発揮し、古着商を止めて、木綿と呉服を専門に扱う店に転換して、逆に発展、

蕃書調所・・・1857=54歳：

桜田門外変・1860=57歳：

8月18日政変 1863=60歳：<蛤御門の変>で京都市街が火の海となり、家財道具を寺に移すとともに、防火用の水樽を配した土蔵に、全
商品運び込ませ、鎮火後、無事に残って、瞬く間に全てが売れてしまうという幸運に恵まれる。

薩摩藩士密航1865=62歳：店舗を新築し、旧に倍する繁盛となる。

薩長同盟・・・1866=63歳：

明治維新・・・1868=65歳：

明治6年政変 1873=70歳：

佐賀の乱・・・1874=71歳：_没した。